



はたらくママを応援する
あじす保育園

保田窪
力合西

小規模保育事業A型



2020年度

入園のしおり



保育理念



「生きぬく力」

心も体も
健康で
丈夫な
子ども

明るく
素直に
感謝と反省
ができる
子ども

創造力
豊かな
子ども

0~2歳は、その後の人生において生涯に渡って影響を与えるとても重要な時期です。愛情をたっぷり注ぎ、毎日の給食や元気に遊べる環境を整え、豊かな心、丈夫な身体を育みます。

子どもらしい子どもに育てたい。あいさつやしつけはしっかりとでも子どもの目はきらきらしている。そんな子どもらしい子どもを目指します。

子どもはとてもまっすぐで素直な感性のまま生きています。この感性をそのまま健やかにまっすぐ伸ばしていくよう活動を行います。

保育の目標



1. 自然や社会の中で、自ら考え行動し、生きる力や自主性を培います。
2. 集団生活を通して社会性を学び、挨拶などの基本的生活習慣を身につけ、人に対する思いやりと信頼感を育てます。
3. 健康な心と体をつくるために食育や園外保育を通して、命の大切さ、食への感謝の気持ちを学びます。
4. 様々な体験を通し、豊かな感性、自然や社会についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考の基礎を養います。

保育の特色

すべての子どもたちは「自ら育つ力」を持っています。私たちはその育ちをよりよい方向に手助けする役割です。

より豊かに、大人になって生きる力を大きく育てたい。

その想いから本園では毎日の保育の他に「サントレ教育」「リトミック教育」を取り入れています。



乳幼児期に「自分は愛されている、守られている」という自信が定着すると生涯にわたって「人を信じる心」を持つことができます。

サントレ教育

サントレ教育とは脳科学に基づいた漢字かな交じりのことばあそびの教材です。

文字の学習ではなく、豊かな内面を養育することを目的としています。

まず、クラシック音楽を聴きながら心静かに瞑想します。

この時間は保育士の声かけや触れ合いを通した愛着形成の大切な時間です。

その他、俳句や童謡、昔話などさまざまな“言葉”を目で読み、声に出し、

耳で聞きながら、豊かな感性や表現力などをすこやかに育んでいきます。

リトミック教育

専門の外部講師を招いての活動です。

リトミックとは、リズムを使って、音楽を体で体験し、想像力や表現力を養い、心と体の調和を作り出す総合教育です。

年間行事

4月

- 入園式



5月

- ・端午の節句
- ・内科健診



6月

- ・歯科健診



7月

- ・七夕まつり
- ・プール開き
- ・二園合同交流会



8月

- ・プール遊び
- 夏まつり



9月

- ・敬老の日

10月

- 二園合同運動会
- ・交通安全教室
- ・内科健診
- ・芋ほり



11月

- ・勤労感謝の日
- ・秋の遠足
- ・アドベンチャーリー遠足（2歳児）



12月

- ・クリスマス会
- ・もちつき



1月

- ・お正月
- 生活発表会



2月

- ・節分



3月

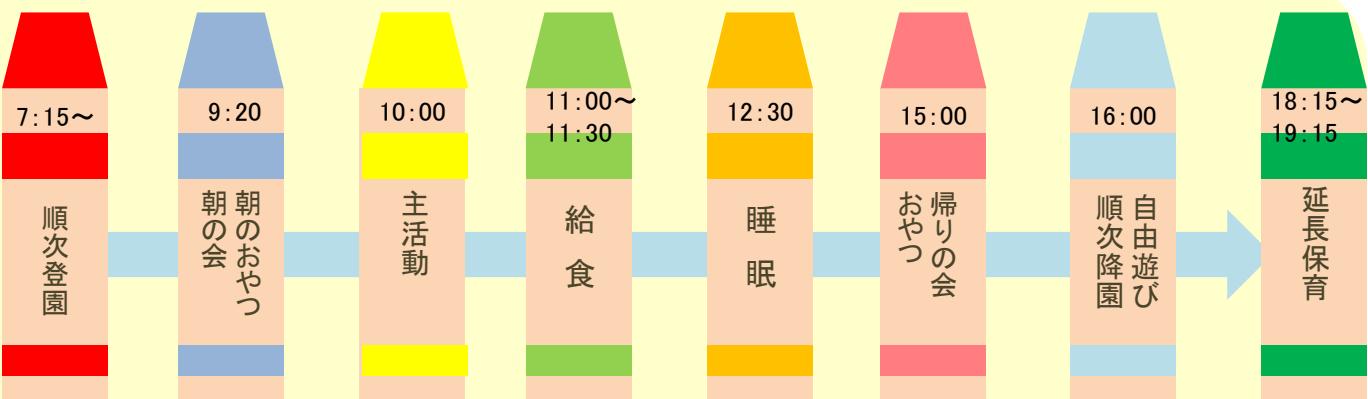
- ・ひなまつり
- お別れ遠足
- 卒園式

◆○印は保護者参加行事です。

◆誕生会・身体測定・避難訓練は毎月行います。

◆クッキング体験も行っています。

あーす保育園の一日



給食について

■「食べる力」=「生きる力」

食べるという行為は生きるための基本的な営みです。毎日、口にする食べ物が私たちの身体をつくり、成長させ、活動源となり病気に抵抗する力を生み出します。

子どもにとって「食」は大人以上に大切で、この時期に食習慣や味覚がつくられます。幼児期にとって大事なのは、食べる意欲の基礎をつくることです。私たちは、子どもたちが楽しく食事ができ、美味しい食事に対する喜びを感じることが大切だと考えています。

また、子どもたちの「笑顔」や「美味しい」が聞きたから愛情を込めて、安全で安心できる真心のこもった給食を提供します。



調理の心構え

- ・子どもの食事は心と身体を育てる保育の一部と考え、一人ひとりの子どもを大切にした食事作りをしていきます。
- ・様々な食育体験を通して、美味しく、楽しく食べられる食事作りをしていきます。
- ・家庭や地域との連携をもち、食文化を大切にした食事作りをしていきます。
- ・衛生面に気を付け、安心・安全な食事作りをしていきます。
- ・毎日の給食時間にその日の献立説明を行い、食育につなげていきます。



あーす保育園の給食とおやつ

・手作りだし

⇒みそ汁のだし汁は、粉末・顆粒だしを使わず、かつお節と昆布を使って毎日作っています。

・お米とお味噌

⇒福岡にある自然食品のお店「ぶどう畠」さんから、減農薬のお米を玄米の状態で送ってもらい、毎週精米して使っています。また、お味噌はアピカル専用の樽で作ってもらい、乳酸菌が生きたお味噌です。

・魚

⇒魚の旨味を失わない方法で加工してもらい、毎週配達してもらっています。

・おやつ

⇒基本的に手作りおやつとし、食育の一環として子どもたちが自分で作ることもあります。

・味付け

⇒薄味を基本とし、食材そのものの味を活かした味付けにしています。

離乳食について

- ・離乳完了期までは毎月、食事チェックを行っていただき、家庭で食べたものを提供します。
- ・個人差がありますので、保護者の方と相談しながら進めています。
- ・食材そのものの味を大切にした離乳食です。



豆ごはん。
子どもの日献立。



七夕献立。
お月見献立。



行事食

ハロウィン献立。
クリスマス献立。



七草がゆ。
節分献立。
ひな祭り献立。



誕生日会：親子でケーキのデコレーション。
郷土料理：各都道府県の郷土料理を保育園風にアレンジ。

ピーマン、トマト、
きゅうりなどの野菜を
植える。
枝豆ちぎり。



収穫した夏野菜で
ピザ作り。
かぼちゃ・ピーマンの
種取り。
包丁を使って、野菜を
切る。
白玉団子作り。



食育体験

大根、イチゴを植える。
さつま芋を収穫して、
茶巾絞り又はスイート
ポテト作り。
野菜クッキー作り。
干し柿作り。



白玉団子作り。
切り干し大根作り。
パフェ作り。（2歳児）





ご利用について



対象児・保育時間

☆対象年齢/生後57日目～2歳児

☆開園時間/7:15～19:15

(保育標準時間)

7:15～18:15

(保育短時間)

9:15～17:15

☆休園日/日曜日・国民の祝日・休日

年末年始(12/29～1/3)

特別保育について

延長保育・一時預かり保育を実施します。

☆延長保育

・延長保育時間

保育標準時間/18:15～19:15

保育短時間/ 7:15～ 9:15
17:15～19:15

・延長保育料

200円/30分(おやつ代含む)

☆一時預かり保育

・定員に満たない場合のみ、月13日まで
お預かりします。

半日1,000円・一日2000円(食事代含)

・事前予約が必要です。

・当日お支払いください。

保育料について

◆ 保育料は、熊本市が決定します。

(納入方法について)

口座引き落としになります。振り込みの場合、振り込み手数料は利用者負担となります。

(諸経費について)

下記の表の通りです。保育料と合わせて徴収いたします。

費用の種類	使途・目的	納入額	納入時期
被服費	カラー帽子	1000円程度	入園時
行事教材費	教材・園内行事などに係る費用	350円	毎月
サントレに係る費用	サントレ絵本代(2歳児のみ)	660円	毎月
その他の費用	遠足代などにかかる交通費	実費	適宜
	誕生会の食事代	200円程度	適宜
	連絡帳バインダー	300円程度	入園時

※保育料の内訳は当月保育料・前月延長保育料・前月実費料となります。

※毎月の保育料はお手紙にて(封筒の中に入れて)お知らせいたします。封筒は園まで返却をお願い致します。

登園について

- 登園は9：30までにお願いします。給食・活動等の準備確認が有りますので、遅刻・欠席をされる場合は、9：00までにご連絡ください。
- 原則として、園玄関での引き渡しとなります。
- 朝、自宅で検温してから登園してください。
- 登園、降園時はICカードでタッチをお願いします。
カードは園保管ですので、持ち帰りのないようお願いします。
- 体調やその他気になることは、連絡帳に記入するか口頭でお話しください。
- 登園の際、不要なものは持たせないでください。
(おもちゃ、お菓子等)
- 必ず朝食をすませて登園させてください。
パンやガム・ジュース等飲食しながらの登園はご遠慮ください。
- 授乳の必要がある方は保育士にご相談ください
- 保護者以外の方のお迎えの際は、園に必ずご連絡をお願いします。
※初回は必ず身分証の提示をお願いします。

服装について

- 着脱の自立のため、脱ぎ着しやすい上下に分かれた服装をお願いいたします。
- ※オーバーオール・フード付き衣服また、飾りボタンやひも付きのものはご遠慮ください。
- 登園は基本的に靴をお願いします。夏、冬にサンダルやブーツ、雨の日の長靴を使用される場合は外遊び用に靴を1足ご用意ください。
- 髪の長いお子様で、結ばれる場合は、誤飲の原因となりますので、何もついていないゴムをお願いいたします。

健康診断

(定期健診)

- 年に2回、医師による健康診断を行います。
- 年に1回、歯科医による歯科検診を行います。
- 毎月、身体測定を行います。

※健診後、園より結果をお知らせいたします。

体調不良について

- 保育中、発熱（原則平熱より1℃以上高い）・嘔吐・下痢等お子様の具合が悪くなった場合は保護者に連絡しますのでお迎えをお願いします。

※またお子様の顔色や様子が普段と違うと
保育士が判断した場合でも、保護者の方の職場に連絡を入れたり、お迎えをお願いすることもありますのでご了承ください。

☆法定伝染病（学校伝染病）、流行性嘔吐下痢症（ノロウィルス、ロタウィルス等）の場合は、お預かりできません。

※嘔吐、下痢の症状がある場合、登園前に小児科を受診し流行性嘔吐下痢症であるかを検査後、必ず結果をご連絡ください。

小児科によってはウィルス性胃腸炎、胃腸炎、腸炎、嘔吐下痢症等の診断になる場合もあります。

※復帰時（回復時）は登園許可書が必要となります

投薬について

- お預かりは医療機関で処方された飲み薬のみになります。（市販薬はお預かりできません）
- お薬がある場合は、登園時に保育士に手渡してください。
(必ず投薬指示書も一緒にご提出ください)
- 連絡なく持参されたお薬は、原則投薬することができませんのでご了承ください。
- 前日、解熱剤を使用した場合、使用した時間から24時間経過後の登園となります。



給食・おやつについて

- 園内給食室で作ります。
- おやつ・・・午前、午後2回（月～土）
- 給食・・・お昼1回（月～土）
：
※延長保育の場合、18:30におやつを提供します。
- ※おやつ・給食費は保育料に含まれます。
- ※離乳食はご家庭と連絡をとりながら進めます。
- ※献立表は前月末に配布します。
- ※食物アレルギーのお子様には除去食を提供します。原則として代替食は提供しません。
- ※食物アレルギーの方は医師の診断書が必要となります。

安全・避難場所

- 防犯上、常時玄関は施錠しています。
- 火災、地震等を想定した災害防災訓練を、防災計画に基づき毎月実施します。
- 施設内外には消火用設備、防災頭巾、避難車を設けています。

（避難場所）

災害の発生状況により、一時避難場所・広域避難場所への避難を実施します。災害発生の連絡が入りましたら、速やかにお迎えをお願いします。

あーす保育園保田窪

- ①第1避難場所・・・帯山西小学校
- ②広域避難場所・・・熊本学園大学

あーす保育園力合西

- ①第一避難場所・・・アクアドームくまもと
- ②広域避難場所・・・南部公民館

※①→②の順序で避難を考えています。

連絡は電話とLINEアカウントで行います。



送迎について

お子様の送迎の際に駐車場・駐輪場の使用ができます。

（注意事項）

- 指定された場所以外は駐車・駐輪しないでください。
- 短時間の送迎であっても必ず駐車場・駐輪場をご利用ください。
- 保育参観などの行事の時は利用できませんので、近隣の駐車場にお願いします。

保険について

事故の発生を事前に防ぐため、万全の注意を払いますが、万一の場合に備えて保険に加入しています。

- 保険の種類：保育サービス業総合補償制度
- 保険の内容：保育園、託児所経営者賠償補償
　　保育園児の傷害補償
- 保険事故：対人2億円 対事故10億円

（希望の方のみ）

- 保険の種類：「災害給付」
　　独立行政法人日本スポーツ振興センター

- 負担金 350円/年間
　　そのうち、保育園が140円負担しますので、保護者負担は210円となります。

冷暖房について

乳幼児期は、夏の暑い時期に汗をいっぱいかいして汗腺を発達させ、冬の時期に体の熱を作る能力を高め、暑さ・寒さを肌で感じる体験をさせることが重要です。

ですので、冷暖房は気温、湿度を考慮し時期を決めて使用します。

空気清浄機・加湿器も併せて使用します。

連携施設

本園を卒園後は、希望があれば、連携施設である下記の園に優先的に入園することができます。但し、諸事情により、ご希望に沿えない場合もあります。

あーす保育園保田窪

- くるみ幼稚園
(熊本市東区渡鹿8-1-18)

あーす保育園力合西

- 認定こども園 ゆたか幼稚園
(熊本市南区今町161-19)

- 美心幼愛園
(熊本市西区中島町560)



登録情報変更について

住所・電話番号・勤務先等に変更がございましたら必ず園までお知らせください。

お問い合わせ

電話受け付け時間
月～金 9:00～17:00

◆(株)アピカル

福岡市中央区六本松2-12-25
ベルヴィ六本松5F
☎ 092-741-1833

◆あーす保育園保田窪

熊本市中央区保田窪1-9-48
☎ 096-285-7216

◆あーす保育園力合西

熊本市南区野口3-19-46
☎ 096-342-6131

※各園のFacebookもあります。ぜひご覧ください。

※お子様が楽しく生活できるように、ご家庭とのコミュニケーションが大切です。

お気づきのことや、保育のことについてのお悩みやご意見・ご要望はお気軽に保育士にお伝えください。連絡帳へのご記入や、お電話・意見箱でも構いません。

